



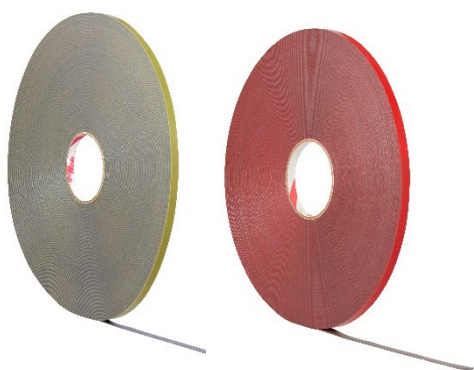
2018年（平成30年）10月25日
スリーエム ジャパン株式会社

日本初！※プライマー無しでポリプロピレンなどの自動車部品の接着が可能に！ 「3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」を発売

～生産性を向上し、作業環境も改善～

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：スティーブン・ヴァンダー・ロウ）はこのほど、「3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」を発売しました。本製品は日本ではじめて、プライマーを塗布せずにポリプロピレンなどの難接着性樹脂の自動車外装用品の接着を可能にする両面テープです※。

※高温接着性能があり、プライマー無しで難接着性樹脂の自動車外装部品接合が可能な両面テープとして。（当社調べ）



3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ



用途例：バンパーモールの固定

■「3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」の特徴

「3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」は、ポリプロピレンなどの難接着性樹脂の自動車外装部品を、プライマー無しで接着可能にします。

幅広い気象条件下で走行する自動車に用いるためには、高温下でも高い接着力を発揮する必要があります。従来品の中にも、プライマー無しで難接着性樹脂の接着ができる製品がありますが、常温下でのみ接着性能を発揮します。そのため、従来品は「仮固定」や「機械留めとの併用」という限られた用途で使用されていました。

新製品の「3 M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」はプライマー無しでも、高温下で難接着性樹脂の接着に十分な接着力を発揮する画期的な製品であり、幅広い用途での活用が期待されます。

■自動車外装部品固定のトレンド

自動車のデザインが多様化するにつれ、接合部が外側から見えない両面テープでの外装部品の固定が増加しています。これを背景に、国内での自動車生産台数が下がり続ける中、3 Mのアクリルフォームテープの2017年の売上は、5年前に比べ30%拡大しています。

また、燃費向上のために自動車の軽量化が課題となっており、自動車部品の樹脂化が進んでいます。樹脂は軽量である一方、金属部品に比べて接着が難しく、プライマー塗布が必要となり、人手不足の現場で負担になっていました。

本製品は、樹脂化が進む自動車外装部品の固定において、プライマー塗布工程を削減して生産性の向上に寄与します。



用途例：パーキングセンサーの固定

■「3M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」を使用するメリット

1. 生産性の向上

従来の工法では、難接着性樹脂の自動車外装部品の接着には、①プライマー塗布、②必要範囲に正確に塗布できているかの確認、③両面テープの貼り付け、という3工程が必要でした。

「3M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」はプライマー塗布関連の工程を省くことができ、生産性を向上します。

2. 人員不足の解消

プライマーに含まれる有機溶剤を使う環境では、長時間の作業が健康に害を及ぼす恐れがあるため、作業員の頻繁な交代が必要となります。そのため、人手不足の現場での人員のやりくりが課題となっています。「3M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」は、プライマーが不要なため頻繁な作業員の交代が必要なく、人員調整を容易にします。

3. コスト削減

「3M™ アクリルフォームテープ PL シリーズ」は、トータルコスト削減に寄与します。プライマー塗布の工程を減らすことで、生産性を上げるだけでなく人件費も削減できます。また、プライマー使用時の換気扇設備管理費用や、作業者が着用する手袋、マスク、保護めがねなどが不要になり、諸経費を削減します。

■製品担当者の声

自動車産業システム事業部 マーケティング部 マネジャーの富永新一は以下のように述べています。
「自動車軽量化の流れを受けて、自動車部品の樹脂化が進んでいます。しかし、樹脂の接着にはプライマーが必要で、人手不足の現場で負担となっていました。本製品は『プライマー無しで、難接着性樹脂の自動車外装部品の接着できる両面テープが欲しい』というお客様の強い要望に応えるために、米国3Mと連携して開発しました」

■製品仕様

製品名	PL1008	PL1012	PL1308	PL1312	PL2108	PL2112
難接着樹脂用 接着面	片面 (ライナー側)		片面 (非ライナー側)		両面	
厚み(mm)	0.8	1.2	0.8	1.2	0.8	1.2
価格	オープン					
生産国	日本					

3Mは、3M社の商標です。

【3Mについて】

3M (本社:米国ミネソタ州) は、Science (サイエンス) を活かし毎日の暮らしをより豊かにすることを目指しています。売上高は300億ドルで、9万人の社員が世界中のお客様の課題解決にむけて、創造的なソリューションを提供しています。3Mに関する詳しい情報は、www.3M.com/ @3M/ @3MNewsroom (Twitter)をご覧ください。また、3Mジャパングループについてはwww.mmm.co.jpをご覧ください。